

規格	種類の記号	化学成分(%)					引張試験						曲げ性		衝撃試験			備考										
		C	Si	Mn	P	S	鋼材の厚さ (mm)	降伏点又は耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	鋼材の厚さ (mm)	試験片	伸び (%)	曲げ角度 内側半径	試験片	鋼材の厚さ (mm)	試験温度 (°C)	シャルピー吸収エネルギー (J)											
JIS G3101 一般構造用圧延鋼材	SS330	—	—	—	0.050以下	0.050以下	16以下	205以上	330~430	5以下	5号	26以上	180° 0.5t	1号	—	—	—	1. 必要に応じて、表以外の合金元素を添加できる。 2. 引張、曲げ試験片の数 同一溶鋼、同一厚さのものを一括して1個、但し50t超えは2個。 3. 曲げ試験は、特に注文者の要求がある場合のみ実施する。 4. 形状・寸法・質量およびその許容差はJIS G 3193による。										
		5超え 16以下	1A号	21以上	—	—	—																					
	SS400	—	—	—	0.050以下	0.050以下	16以下	245以上	400~510	5以下	5号	21以上	180° 1.5t	1号	—	—	—											
		5超え 16以下	1A号	17以上	—	—	—																					
	SS490	—	—	—	0.050以下	0.050以下	16以下	285以上	490~610	5以下	5号	19以上	180° 2.0t	1号	—	—	—											
		5超え 16以下	1A号	15以上	—	—	—																					
	SS540	0.30以下	—	1.60以下	0.040以下	0.040以下	16以下	400以上	540以上	5以下	5号	16以上	180° 2.0t	1号	—	—	—											
										5超え 16以下	1A号	13以上			—	—	—											
JIS G3106 溶接構造用圧延鋼材	SM400	A	0.23以下	—	2.5×C以上	0.035以下	0.035以下	16以下	245以上	400~510	5以下	5号	23以上	—	—	—	—	—										
		B	0.20以下	0.35以下	0.60~1.50						5超え 16以下	1A号	18以上			12超え	0	27以上										
		C	0.18以下	0.35以下	0.60~1.50						—	—	—			12超え	—	47以上										
	SM490	A	0.20以下	0.55以下	1.65以下						16以下	325以上	490~610	5以下	5号	22以上	—	—	—	—	—	1. 必要に応じて、表以外の合金元素を添加できる。 2. 引張試験片の数 上記、一般構造用圧延鋼材と同じ。 3. 衝撃試験片の数(厚さ12mm超え) 熱処理を行わない鋼材: 同一溶鋼・同一断面形状に属し、その最大厚さの鋼材から1組(圧延方向3個)。 4. 形状・寸法・質量およびその許容差はJIS G 3193による。						
		B	0.18以下											5超え 16以下	1A号	17以上			12超え	0	27以上							
		C	0.18以下											—	—	—			12超え	—	47以上							
	SM490Y	A	0.20以下	0.55以下	1.65以下									16以下	365以上	490~610	5以下	5号	19以上	—	—		—	—	—			
		B															5超え 16以下	1A号	15以上				12超え	0	27以上			
	SM520	B	0.20以下	0.55以下	1.65以下												16以下	365以上	520~640	5以下	5号		19以上	—	—	12超え	0	27以上
		C																		5超え 16以下	1A号		15以上			12超え	0	47以上

規格	種類の記号	化学成分(%)					引張強さ (N/mm ²)	伸び(%)						曲げ性			備考
		C	Si	Mn	P	S		鋼材の厚さ(mm)						曲げ角度	内側半径		
								1.2以上 1.6未満	1.6以上 2.0未満	2.0以上 2.5未満	2.5以上 3.2未満	3.2以上 4.0未満	4.0以上		鋼材の厚さ(mm)		
JIS G3131 熱間圧延軟鋼板 および鋼帯	SPHC	0.12以下	—	0.60以下	0.045以下	0.035以下	270以上	27以上	29以上	29以上	29以上	31以上	31以上	180°	密着	0.5t	1. 引張試験片はJIS 5号(圧延方向) 2. 曲げ試験片はJIS 3号(圧延方向) ただし、曲げ試験は注文者の要求がある場合のみ実施する。 3. 引張、曲げ試験片の数 鋼帯と鋼帯からの切板: 同一溶鋼、同一厚さのものを一括して 1個。但し、50t超えは2個
	SPHD	0.10以下		0.45以下	0.035以下	0.035以下		30以上	32以上	33以上	35以上	37以上	39以上	—	—	—	
	SPHE	0.08以下		0.45以下	0.030以下	0.030以下		32以上	34以上	35以上	37以上	39以上	41以上	—	—	—	

規格	種類の記号	化学成分(%)					引張強さ (N/mm ²)	伸び(%)				曲げ性			備考
		C	Si	Mn	P	S		鋼材の厚さ(mm)				曲げ角度	内側半径		
								1.2以上 1.6未満	1.6以上 3.0未満	3.0以上 6.0未満	6.0以上 13以下		鋼材の厚さ(mm)		
JIS G3132 鋼管用熱間圧延 炭素鋼鋼帯	SPHT1	0.10以下	0.35以下	0.50以下	0.040以下	0.040以下	270以上	30以上	32以上	35以上	37以上	180°	密着	0.5t	1. 引張試験片はJIS 5号(圧延方向) 2. 曲げ試験片はJIS 3号(圧延方向) ただし、曲げ試験は注文者の要求がある場合のみ実施する。 3. 引張、曲げ試験片の数 上記、熱間圧延軟鋼板および鋼帯と同じ。 4. 括弧を付した値は参考値。
	SPHT2	0.18以下		0.60以下			340以上	25以上	27以上	30以上	32以上		1.0t	1.5t	
	SPHT3	0.25以下		0.30~0.90			410以上	(20以上)	22以上	25以上	27以上		1.5t	2.0t	
	SPHT4	0.30以下		0.30~1.00			490以上	(15以上)	18以上	20以上	22以上		1.5t	2.0t	

規格	種類の記号	化学成分(%)					降伏点又は耐力(N/mm ²)			引張強さ (N/mm ²)	降伏比(%)			伸び(%)	衝撃試験			備考
		C	Si	Mn	P	S	鋼材の厚さ(mm)				鋼材の厚さ(mm)				鋼材の厚さ (mm)	試験温度 (°C)	シャルピー 吸収 エネルギー (J)	
							6以上 12未満	12以上 16未満	16		6以上 12未満	12以上 16未満	16	6以上 16以下				
JIS G3136 建築構造用圧延鋼材	SN400A	0.24以下	—	—	0.050以下	0.050以下	235以上	235以上	235以上	400以上 510以下	—	—	—	17以上	—	—	—	1. 引張試験片はJIS 1A号(圧延方向) 2. 引張試験片の数 上記、熱間圧延軟鋼板および鋼帯と同じ。 3. 衝撃試験片の数(厚さ12mm超え) 熱延処理を行わない鋼材: 同一溶鋼、同一断面形状に属し、その最大厚さの鋼材から1組(圧延方向3個)。
	SN400B	0.20以下	0.35以下	0.60~1.50	0.030以下	0.015以下	235以上	235以上 355以下	235以上 355以下		—	80以下	80以下	18以上	12超え	0°C	27以上	
	SN490B	0.18以下	0.55以下	1.65以下	0.030以下	0.015以下	325以上	325以上 445以下	325以上 445以下		490以上 610以下	—	80以下	80以下				